

講師

東儀 秀樹 氏
(雅 楽 師)

11.21(水)

13:30 ~ 15:00(開場 午後1時)

会場：広島国際会議場

フェニックスホール

広島市中区中島町1-5(平和記念公園内)

TEL(082)242-7777

※手話で同時通訳を行います

「雅楽の価値観と
僕の生き方、
そして若者へ」



©Ayako Yamamoto

【講師プロフィール】

1959年東京生まれ。東儀家は、奈良時代から今日まで1300年間雅楽を世襲してきた楽家。宮内庁楽部在籍中は、箏、尺八(ひちりき)を主に、琵琶、太鼓類、歌、舞、チェロを担当。宮中儀式や皇居での雅楽演奏会をはじめ、海外公演にも参加し、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。雅楽器の持ち味を生かした独自の表現に情熱を傾け、2018年8月、国内外で大ヒットした映画音楽を収録した最新アルバム「ヒチリキ・シネマ」をリリース。

日本の最も古い伝統文化「雅楽」は世界基準でも最も古い貴重な存在である。世界の音楽のルーツを日本が守っている意義、そしてそこから見える可能性、さらには伝統と革新とチャレンジの関係について若者たちへ向けたメッセージをお聞かせいただきます。

入場
無料

聴講ご希望の方は往復ハガキ(124円)(お一人様につき1枚)に①郵便番号②住所③氏名を明記のうえ、2018年9月30日(日)(当日消印有効)までに下記あてにお申し込みください。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。結果は、10月中旬頃にハガキでお知らせいたします。なお、お申し込みいただきました個人情報、当講演会以外の目的では使用いたしません。



(公財) マツダ財団講演会

主催 / 公益財団法人マツダ財団 〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3番1号 TEL (082)285-4611
ホームページ: <http://mzaidan.mazda.co.jp/>

後援 / 広島県教育委員会、広島県PTA 連合会、広島市教育委員会、広島市PTA 協議会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、NHK 広島放送局

(公財) マツダ財団の社会貢献

対象 / 科学技術の振興・青少年の健全育成
事業 / 研究・事業助成、市民活動支援、大学講義、講演会に加え、以下個別事業も展開。

科学わくわくプロジェクト
- 広島大学等との地域貢献プログラム -

青少年の科学離れへの対応から「科学の松下村塾」を目指した事業。

感動塾・みちくさ
-(公財) 広島市文化財団との共催 -

小学生を対象とした感動する心を育む宿泊型の科学体験研修。

スタートラインプロジェクト
- NPO 法人ビビオ子どもセンターとの連携 -

被虐待児等の自立を目的に子ども・スタッフ・組織の成長を支援する事業。

若者 × ツナグバ
- 市民活動団体とのネットワーク型連携 -

若者がより豊かな人生を送れるよう、対話を促す「居場所づくり」を支援。